

新庁舎建設特別委員会の概要（第6回）

- | | |
|-------|---|
| 1 日 時 | 第6回 令和5年8月24日（木） 14時15分から |
| 2 場 所 | 第1議会委員会室 |
| 3 出 席 | 全委員 |
| 4 内 容 | 1 第1回市民ワークショップの結果概要と今後の進め方について
2 その他 |

◆配布資料

- ・ 第1回市民ワークショップ結果概要
- ・ 第1回市民ワークショップアンケート結果
- ・ 新庁舎整備ロードマップに沿った令和5年度事業の具体的な進め方（案）
- ・ 第2回ワークショップちらし
- ・ おでかけワークショップ予定

各資料に沿ってワークショップの結果概要と今後の進め方について詳細な説明を受けた。

【主な説明内容】

〈第1回市民ワークショップの結果概要〉

令和5年7月23日（日）、7月26日（水）、7月29日（土）に、**市民が考える「10年後の市の役割」**をお題にグループワークを行った。

全体の傾向としては、安心安全なまちづくりをする存在であることや、多様な人が暮らす美濃加茂市であることから、子どもから大人、高齢者、障がい者、外国人などが共存できるまちを支える存在であることが求められていた。

新しい庁舎に対しての意見としては、DX化による効率化や機能の集約、誰もが使いやすい立地であること、安心安全なまちのための施設であることが求められていた。

ワークショップ参加者は、蜂屋町からの参加者が全体の20%を占め、本郷町、加茂野町、太田町、森山町が続いた。

年代は、70代以上の参加者が半数弱を占め、40代・50代・60代がそれぞれ約15%

ずつの参加であった。年齢層は高いが、10代・20代・30代の参加者もあり、幅広い年齢層の参加があった。

平日は夜間、土日は日中の開催であったが、各日程満遍なく、約30人の参加があった。

〈アンケート結果〉

- ・「市の役割」についてどのように思ったか

「市民が思う美濃加茂市の役割について、理解が進んだ」が最も多く、次いで、「現在美濃加茂市が行っている業務について、理解が進んだ」が続いた。一方で、アンケート回答者の30%が「現在の美濃加茂市の業務と市民が思う美濃加茂市の役割には、ギャップがあることが分かった」を選択した。

- ・10年後の市の役割を考えることができたか

「前から考えることができていく」が最も多く、「前から考えることができていく」、「考えられるようになった」「どちらかというと考えられるようになった」と回答した回答者が約80%となった。一方で、「考えられない」を選択した回答者からは「2～3年スパンで考えることが大切」との意見があった。

- ・ワークショップに参加し、新たに市の役割として必要であると思ったこと

「まちづくりへの市民参加」や「地域のコミュニティづくり」といった、市民を巻き込んだまちづくりを推進してほしいという意見が多くあった。また、「人口減少／少子高齢化対策」といった、現在進行している問題に対する意見が多くあった。

- ・ワークショップの説明について

「わかりやすかった」「どちらかというわかりやすかった」が合わせて70%となった。しかし、自由意見として「共通認識に至るには話し合う時間が少ない」といった意見があった。また、「新庁舎について今まで検討した内容が不明」「このワークショップがどのように新庁舎に反映されるのか」という検討プロセスに関する意見があった。

- ・新庁舎整備に関する情報をどのように入手したか

「広報」が最も多く、回答者の約60%を占めた。次いで、「友人・知人からの紹介」「美濃加茂市ホームページ」「美濃加茂市SNS」が続いた。

- ・新庁舎整備に望むことなど、その他意見

新庁舎整備について、「立地」「ボリューム」「災害対策」の観点からの意見が多く寄せられた。特に、市役所の機能を一か所に集結させず、DXの推進や各自の既存施設を活用させるという意見が複数見られた。また、市役所は災害時の対策拠点となることから、水害等から安全な立地での建設を望む声が多い。

新庁舎整備の検討プロセスについての意見も多く、集められた意見にどんなものがあったか、そしてそれがどのようなプロセスで新庁舎整備に反映され、同決定されたのか発信してほしいという意見があった。

<令和5年度事業の具体的な進め方>

- ・STEP2~3のWS後に市民アンケート（1,500人）を行う
新庁舎のコンセプトを決定する非常に重要な局面であり、WSでの意見に加え、市民全体の傾向を把握する必要がある。
- ・STEP4~5のWSを同時に行う
新庁舎に導入する機能と庁舎場所を連動して考える必要があるため、一つのWSに併せて検討を行う。
- ・これまでの情報を確認し、STEP6の市民アンケート（4,000人）を実施

<第2回ワークショップについて>

「新庁舎の役割」「新庁舎のコンセプト」をテーマにワークショップを開催する。

日程 2023年①9月24日（日）14:00~17:00
②9月25日（月）18:00~21:00
③9月30日（土）14:00~17:00

対象 市内在住又は市内在筋・在学の中学生以上

定員 各日程36名

場所 美濃加茂市生涯学習センター

申込期限 2023.9.18（月）必着

ワークショップの申し込みは、QRコード、電話、メール、郵送、新庁舎整備推進まで直接持参する。

◎ちらしの写真はもう少し色がかった方が、見やすいのでは。⇒今回のちらしは間に合わない。次回以降検討する。

<おでかけワークショップの開催予定について説明>